



昨年8月からスタートしたNEWS LETTERも、今回で最終号を迎えました。これまで毎号お読みいただき、そしてここまで一緒に歩んでくださった皆さまに、心から感謝申し上げます。いよいよ、皆さまと創る大会が始まりますね！

Topic
01

今月のピックアップ

ユニフォーム・アクレディテーションカードの配付がスタート！

いよいよ大会開幕まで1ヵ月を切りました。

そんな中、8月4日より、ボランティアの皆さんへのユニフォームおよびアクレディテーションカードの配付が始まりました！

愛知県体育館をはじめに、岡崎市役所分館、東京ウィメンズプラザの3か所で配付を行っています。配付会場では、ONE ASIA CREWの皆さんにもご協力いただき、ユニフォームの受け渡しや会場内の案内など、さまざまな業務を担当していただいています。大会本番を前に、皆さんと直接顔を合わせながら活動できる、貴重な機会となっており、実際に活動したCREWからは、「大会前に活動することができてよかった」「実際に現場を経験したことで、大会に向けてもっと頑張らなければと思った」などの声が寄せられました。ユニフォームやアクレディテーションカードを手にとると、大会本番がいよいよ近づいてきたことを実感します。

大会開幕まであと少し！ONE ASIA CREWの皆さんと力を合わせ、ボランティアの皆さんを支えながら、大会に向けて準備を進めてまいります！猛暑が続きますが、くれぐれも体調にはお気をつけご自愛ください。



配付にご協力いただいた皆様、ありがとうございました！

Topic
02

写真で振り返る

ユニフォームセンター



配付にご協力いただいた皆様、ありがとうございました！

Topic
03

ONE ASIA CREWインタビュー

下方 純代さん

ONE ASIA CREWインタビュー、大会前最終号は、トライアスロン競技で活動する下方純代さんをご紹介します。

下方さんは、東京2020オリンピック・パラリンピックでもボランティアとして活動した経験をお持ちです。トップアスリートたちの熱量を間近で感じながら、緊張感のある現場で冷静に行動し、自身の役割を最後までやり遂げる対応力を培ってきました。

愛知・名古屋2026大会では、その経験に加え、市民トライアスロンを楽しむ競技者としての視点も活かしながら、選手に寄り添ったサポートを行いたいと考えているそうです。また、「支える側としても誰より熱く、真剣に関わりたい」と力強く語ってくださいました。日頃からジョギングやジムでのトレーニングを続け、大会に向けて体力づくりにも励んでいる下方さん。大会で最も楽しみにしていることは、「限界に挑む選手たちを最前線で支えられること」だそうです。



最後に、下方さんからONE ASIA CREWの皆さんへのメッセージをいただきました。

「選手が主役の大会ですが、その舞台を本気でつくるのは私たちボランティアです。一人ひとりの声掛けや行動が選手の力になり、大会の空気をつくります。同じ現場に集まった仲間として、“ただのスタッフ”ではなく、“大会と一緒に熱狂させるチーム”として最高の一日にしましょう！」